

様式例11 指定管理者制度活用事業 年度評価シート

指定管理者制度活用事業 年度評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市地方卸売市場南部市場	評価対象年度	令和7年度
事業者名	・事業者名 川崎市場管理株式会社 ・代表者名 代表取締役 川口 博幸 ・住所 川崎市幸区南幸町3-126-1	評価者	中央卸売市場北部市場管理課長
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	所管課	中央卸売市場北部市場管理課

2. 事業実績

利用実績	利用料収入について、目標額146,600千円に対し、実績180,832千円となった。 ※川崎市地方卸売市場南部市場は、一般の市民向けの施設とは異なり、市場において業を営むものを対象としていることから、利用率等ではなく利用料金収入を利用実績とする。																																														
収支実績	<table><tr><td>【収入】</td><td>目標額</td><td>実績額</td><td>差額</td></tr><tr><td>利用料</td><td>146,600千円</td><td>180,832千円</td><td>34,232千円</td></tr><tr><td>企画提案事業</td><td>683千円</td><td>753千円</td><td>70千円</td></tr><tr><td>計</td><td>147,283千円</td><td>181,585千円</td><td>34,302千円</td></tr><tr><td>【支出】</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>人件費</td><td>27,170千円</td><td>26,051千円</td><td>▲1,119千円</td></tr><tr><td>管理運営費</td><td>95,368千円</td><td>94,677千円</td><td>▲691千円</td></tr><tr><td>企画提案事業</td><td>9,760千円</td><td>9,391千円</td><td>▲369千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>8,259千円</td><td>8,288千円</td><td>29千円</td></tr><tr><td>計</td><td>140,557千円</td><td>138,407千円</td><td>▲2,150千円</td></tr><tr><td>【収支】</td><td>6,726千円</td><td>43,178千円</td><td>36,452千円</td></tr></table>			【収入】	目標額	実績額	差額	利用料	146,600千円	180,832千円	34,232千円	企画提案事業	683千円	753千円	70千円	計	147,283千円	181,585千円	34,302千円	【支出】				人件費	27,170千円	26,051千円	▲1,119千円	管理運営費	95,368千円	94,677千円	▲691千円	企画提案事業	9,760千円	9,391千円	▲369千円	その他	8,259千円	8,288千円	29千円	計	140,557千円	138,407千円	▲2,150千円	【収支】	6,726千円	43,178千円	36,452千円
【収入】	目標額	実績額	差額																																												
利用料	146,600千円	180,832千円	34,232千円																																												
企画提案事業	683千円	753千円	70千円																																												
計	147,283千円	181,585千円	34,302千円																																												
【支出】																																															
人件費	27,170千円	26,051千円	▲1,119千円																																												
管理運営費	95,368千円	94,677千円	▲691千円																																												
企画提案事業	9,760千円	9,391千円	▲369千円																																												
その他	8,259千円	8,288千円	29千円																																												
計	140,557千円	138,407千円	▲2,150千円																																												
【収支】	6,726千円	43,178千円	36,452千円																																												
サービス向上の取組	・毎月のいちばいちや年3回の夕祭といった集客イベントを定期的に開催したほか、料理教室や捌き方教室、夏休み市場体験といった地域住民向けのイベントも複数回実施し、南部市場のイメージ向上に寄与した。 ・11月に31回目となる食鮮まつりを実施した。当日の天候に恵まれず、前年度(約18,000人)と比べ来場者数は減少したが、それでも約10,000人を集めるイベントとなった。 ・SNSでの投稿数は前年度の水準をほぼ維持したほか、各媒体のフォロワー数もそれぞれ目標を上回り、順調に発信力を高めている。 ・その他、市場内の破損個所の修繕や害獣対策、再委託業者(保安警備、清掃等)への指示などを通じ、市場秩序の維持に努め、市場施設の価値やイメージの向上に取り組んだ。																																														

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか	8	4	6.4
		利用者満足度は向上しているか			
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	事業成果	事業実施による成果の測定が適切に行われているか	4	3	2.4
		当初の事業目的を達成することができたか			
	(評価の理由)				
	・毎週社長及び副社長が同席するミーティングを開催し、場内事業者や買出人などの利用者からの要望や苦情について情報共有の徹底を図るとともに、必要に応じて迅速な対応を行った。また、市場関係者の部会を開催し、各事業者にも問題の共有を行っている。				
・南部市場最大のイベントである「食鮮まつり」に企画段階から場内事業者等の調整を行い、開催当日は約1万人の集客があった。					
・そのほか、定期的に市場内でイベントを開催することで来場者を呼び寄せており、各イベント実施時に来場者や参加者に対してアンケートを行って次回イベント開催の改善の参考としている。アンケートでの満足度調査ではおおむね好評(「大満足」・「満足」の合計で8割程度)であり、イベントを知ったきっかけとして8割から9割程度の回答でHPやSNSを挙げるなど、指定管理者の広報活動が奏功している。					
・今年度から再開した捌き方教室、料理教室はすぐに定員に達するため、申込を抽選方式にしたところ、8倍を超える申し込みがあった。また、小学生向けの「夏休み市場体験」も好評を博した。					
・X、Facebook、Instagramの各SNS媒体で精力的に情報発信を続けている。LINE公式アカウントも含めたフォロワー数はそれぞれ前年度から増加した。					
X(Twitter) フォロワー数 3,847(R6末)→4,124(R7末) 投稿数412					
Facebook フォロワー数 2,560(R6末)→2,647(R7末) 投稿数176					
Instagram フォロワー数 1,743(R6末)→2,105(R7末) 投稿数16					
LINE 友だち数 4,801(R6末)→6,606(R7末) メッセージ配信数53					

収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	3	6
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	10	4	8
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	3	3
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
(評価の理由) ・修繕計画26,500千円に対し、実施実績26,064千円と、概ね計画に基づいた適切な修繕を実施できている。これにより、市場内で老朽化等により破損した箇所の危険性を減らし、事故を未然に防ぐことに寄与した。 ・利用料金収入については次のとおりとなり、大幅な収入増を達成した。 R6年度実績 117,282千円(うち面積割83,955千円、売上高割33,327千円) R7年度当初計画 146,600千円(うち面積割80,500千円、売上高割66,100千円) R7年度実績 180,832千円(うち面積割83,763千円、売上高割97,069千円) 主に青果部及び水産物部の両部門の取扱高・金額の上昇を追い風に、指定管理者も空き店舗への新規開業促進や駐車場利用の見直しによる効率化を進め、着実な収入確保に努めている。また、利用料金等の徴収については定められた仕様のとおり実施し、期間内に滞納を生じさせなかった。 ・金銭管理に関する施錠ルールを社内で周知徹底し、盗難や紛失の事故を起こしていない。また、支払方法を現金払いから自動引き落としやクレジットカードへの切り替えを進め、事故を未然に防ぐとともに、事務の効率化を行っている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	8	4	6.4
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	5	3	3
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	3	4.8
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由) ・過去の未徴収問題を受けて見直しを実施した業務フロー、マニュアルに沿って事業を実施して再発防止に取り組んでいるほか、社内ミーティングにおいて指定管理業務仕様書や協定を確認することで、社員に対し業務内容の再認識を促進している。場内事業者に対しては定期的に「川崎幸市場だより」を発行して情報周知に努めたほか、地域の飲食店向けのパンフレットの発行、一般利用者や市民に対してはブログやSNSでの発信と、情報の受け手に合わせて媒体を変えた小まめな情報提供を実施している。また、令和7年度にはHPを場内事業者と一般利用者のいずれからも見やすくなるようリニューアルを実施し、丁寧な情報提供に資するものとしたほか、場内2か所の自動販売機の掲示枠を場内事業者向けに無償での開放と広告の作成を行い、実際に場内事業者からの依頼に基づきLINEアカウントへの登録を促す広告を掲載している。 ・市場内で発生する廃プラスチックや粗大ごみ等の収集運搬及び廃棄を指定管理者が一括して行って実費負担額を場内事業者に請求することで、各事業者の事務負担や費用を軽減している。 ・場内事業者や買出人からの要望や苦情について、社長他取締役が出席する毎週のミーティングにおいて報告、共有し、必要な措置を講じている。令和7年度は物価高騰への対策の一環として、1か月分の使用料金を半額とする措置を実施し、場内事業者の経営の安定や食料品の高騰の抑制を図った。また、イベントにおいて毎回アンケートを実施し、その結果を精査して改善点は次回実施時に反映している。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	10	3	6
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	8	3	4.8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等) 緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築し、定期的に情報交換等を行っているか			
	コンプライアンス・個人情報	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	8	3	4.8
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	8	3	4.8
	市内中小企業の活用	(指定管理者の選定時に下記を行うことを理由に加点した場合又は下記を行うことを仕様書等に定めている場合に設定)実際の運営における業務の一部委託において市内中小企業者を再委託者として選定しているか			
	障害者雇用	(指定管理者の選定時に下記を行うことを理由に加点した場合又は下記を行うことを仕様書等に定めている場合に設定)当該施設における障害者雇用や、法定雇用率を超える障害者雇用など、積極的な障害者雇用が行われているか			
(評価の理由) ・各種資格保有する社員を配置し、所管課とも毎月のモニタリングをはじめ、随時メールや電話等で連絡・連携を行っている。再委託先に対する必要な指導や連絡体制の構築も行い、大きな問題を起こしていない。 ・社内ミーティングにおける業務内容の再確認や、施設配置や危険個所の共有を実施し、全ての職員が適切な業務遂行ができるよう図られている。 ・守衛との連携を密にすることで場内で発生する諸問題に迅速に対応しているほか、必要に応じて所管警察署に相談するなど適切な対応が実施できている。また、市場内のAEDを、既設の1台に加えて6台追加設置することで、安全管理体制を強化した。 ・各職員の労働時間について法令違反なく健全な労務管理を遂行しており、委託業者に発注した工事等も含めて労働災害を発生させなかった。 ・引き続き不要照明の消灯や廃棄物分別の徹底を進めている。また、市内中小企業者を選定するよう努めたほか、イベントにおける一部作業の委託先に障害者就労施設を選定している。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	3	4.8
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	外構・植栽管理	外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	(評価の理由) ・これまでの経験を活かし、安定的な市場施設の維持管理を行うことができている。清掃、警備、植栽等についても、再委託先と連携しながら状況の確認、対応に努めている。 ・害獣や糞害への対策として専門業者に駆除機材の設置及びメンテナンスを委託しており、特にネズミについては設置した毒餌の喫食が確認されていて、駆除に効果があったものと思われる。 ・備品等について適切に管理されており、老朽化に伴う処分際には市所管課と相談の上で適正な手続きを行っている。				

4. その他加点

分類	項目	着眼点			評価点
その他加点	市の政策課題への取組	例)第三者へ一部の業務委託を行う際、市内中小企業者の受注機会の確保・拡大 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組への協力 市制100周年に向けた取組における 障害者の法定雇用率を越える雇用 など			2
	(評価の理由) ・市内小学校の見学を受け入れるだけでなく、消費者行政センターや区役所と連携した市場の見学を実施し、市内の児童等が卸売市場や物流のしくみを学ぶ機会を提供している。 ・地域の市民団体と連携して、子ども食堂へ市場で取り扱っている生鮮食料品を寄付するなどし、運営に寄与している。				

5. 総合評価

評価点合計	67.2	評価ランク	C
-------	------	-------	---

※評価ランクの適用基準

評価ランク	適用基準（評価点合計）
A	総合評価の結果、特に優れていると認められる。（80点以上）
B	総合評価の結果、優れていると認められる。（70点以上80点未満）
C	総合評価の結果、適正であると認められる。（60点以上70点未満） ※標準点
D	総合評価の結果、改善が必要であると認められる。（50点以上60点未満）
E	総合評価の結果、問題があり適切な措置を講じる必要がある。（50点未満）

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

川崎市地方卸売市場南部市場は昭和19年度の開設以来、生鮮食品等を安定的に消費者へ提供するという重要な役割を果たしてきた施設である。市場運営の更なる効率化を図るとともに、賑わいのある地域に密着した卸売市場を目指すために指定管理者制度を導入したもので、本指定管理者はこの趣旨に則り、施設の管理運営等を推進している。

令和7年度は第2期の5年目（最終年度）にあたり、これまでの経験を活かしながら適切な維持管理に努めるとともに、市場の活性化の面では新しいやり方を模索するなど熱意を持って取り組んだものと言える。

使用料収入は、納入が遅れがちな場内事業者に対しても粘り強く働きかけを続けており、結果として年度内の滞納を出さなかったことは評価に値する。市場施設についても全職員が配置や危険箇所を把握するよう努めており、施設老朽化に伴う破損等について直ちに修繕を行うなど適切に処理し、施設の不備を由来とする事故等を起こさなかった。

集客イベントや参加型の教室など、地域住民に密着したイベントも精力的に実施しており、アンケート結果もおおむね好評である。アンケートによればイベントを知ったきっかけとしてHPやSNSが挙げられており、指定管理者による情報発信が効果を上げていると見られる。

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

令和8年度から第3期の指定管理期間が始まることとなるが、南部市場自体が大きな転換点を迎える中での指定管理業務となり、これまでの経験に安穩とすることなく積極的に新たな問題に取り組んでいく姿勢を期待する。

適正な業務執行と収入の確保については、第3期から納付金の制度も開始となるため、確実な利用料の徴収と収入の増加に努め、市の財政への貢献も果たしてほしい。

市場活性化については、これまでの努力により地域に愛される卸売市場として一定数の「ファン」を獲得してきているが、今後も民間事業者ならではの創意工夫とネットワークの軽さを活かし、リピーターの確保だけでなく新規の来場者の増加にも努めてもらいたい。